

—休校支援金— 昨年春に遡って支給

厚労省は、コロナ感染拡大の影響で子供の学校が休校になり、仕事を休まなければいけなくなった労働者への支援を、2020年春の一斉休校に遡って支給する等、制度の見直しを検討しているようです。

「小学校休業等対応助成金」として、1日当たり1万5千円を上限に、働き手と有給で休ませた企業を助成する仕組みですが、制度創設後は支給額が予算額の3割程度にとどまっており、企業が国に申請せず支援を受けられない保護者も多数いることから、菅首相が制度を見直すよう指示しました。

今後は、個人から申請できるようにし、国が休業した実態があるか企業に確認するという流れになるようです。

助成金の申請は、提出資料も多く、非常に複雑な手続きですので、個人が申請することになれば、もっと簡素に、分かりやすくするというのが課題になるのではないかと思います。

メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。